

「Withコロナ時代における未来アイデア
応募用紙

○応募者

氏名・法人

・団体名	有)メイアイ
(法人・団体の場合)	
メールアドレス	
電話番号	

募集対象・応募資格適合への同意	<input type="checkbox"/> 同意します
暴力団関係者(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)に規定する暴力団をいう。)	<input type="checkbox"/> 該当しません

○応募内容

アイデア名	オンライン体操セット
-------	------------

提案の概要(200字以内)
オンライン体操セットはコロナ禍の運動不足を解消する指圧ハンドルタントン(特許第6485919号)と屋内体操用の凧(特許第5950347号)で構成され血栓発生による死亡事故を予防できます。指圧ハンドルはテーブルに虹の形に置けて凧は登り龍の壁飾りになり、使用時は体にまつわるように游泳して自然に運動が出来ます。凧には油性ペンで名前を寄せ書きして災害発生時はお互いに生存確認、避難所では名前を呼び合えます。凧は光を反射、避難誘導やS.O.Sの発信に役立ちます。

提案のきっかけ ※様式自由
神宮前小学校の同級生の多くが爆撃で死亡。 助かったが情報も物資も何もない時代だったから無駄をしないようにイメージの上で何度も確かめてから取り掛る癖が身に付いた。この幼児体験が高度成長期に活きた。このコツを現役に渡して死にたい。退職してから220個のアイデアをホームページに発表。かなりの数の特許を取得、イライラしないオマジナイを入り口としてスマホで出来る発明仲間や防災仲間を沢山つくるように提唱して、毎日使い災害に備える2つの道具を提供している。

提案の狙い(実施することで解決される社会的課題または創出される価値)※様式自由

高度成長期に役立てた発想法を現在スマホの掛け合いで活かして自分たちが実際に出来てみて欲しかったと気が付く物を知的財産として全員参加で量産したい。イライラを解消しながら一億総現役を実現するには ホーム頁 凧平塚 の拡散が有効である。それには実例が欲しいのでここに3個のアイデアの実例を提供する。凧平塚のホーム頁を参考書にして万葉集等日本悠久の文化や江戸の長屋の良さを令和の時代にスマホを有効に使って再現したい。また日本の国是である民主主義の「主自らが情報を操作されて一億総評論家になってしまふのも災害である。「凧平塚の漢字3文字だけでトップに出る ホームページをマニュアルにして拡散し実践し役立てて頂きたい。詳しくは[凧平塚ホームページ](https://kite-hiratsuka.jimdofree.com/)(<https://kite-hiratsuka.jimdofree.com/>)をご覧下さい。

実現可能性や実現に必要な要素等 ※様式自由

オンライン体操セットのうち屋内体操用の凧については下記の実現に必要な経過を踏んでいる。

★試作品の凧の樹脂骨格は打ち抜型を商品として出せるレベルでつくり。図柄も版を起こしてポリエチレンフィルムに印刷したものを平塚の小学校の生活科の時間に提供して体育館や校庭で体験してもらっている。(ホームページ参照)。



★また県立高校の出前授業として横須賀高校や茅ヶ崎、平塚、山北の県立高校で「学校では教えない発想法の事例

として体験して貰っている。(生徒の反響はホームページ下段右側参照)。

★また平塚市の老人ホームで「車椅子から屋内風揚げ

のボランティアをやりながら高齢の方や車椅子の方の動きを観察して扇の構造を工夫している。また学童保育の児童に体育館や広場で各種の扇を勝手に使ってもらって壊れ易い部分を発見し修正している。

★これ等の反応からオンライン体操セットにする扇は円筒状がいいという結論を得た。

★試作品は小型でなく逆に山門の仁王様が待つような巨大なものを創り「日本の扇の会浜松全国大会」に持参して実験しながらこの結果を反映して小型の扇の各仕様を確定している。

★また古い扇の歴史を持つ中国の扇を知るために日中友好会館に出向いて中国の扇の特徴を研究しその結果扇を借用してホテルマホロバマインズ三浦で展示した体験を今回の試作に反映している。

★またポンサーが付きやすいようにオンライン体操セットの用途だけでなく広く扇の応用として最近売れなくなった鯉幟が無風のペランダに吊り下げるのではなく車でお出かけのお供にして釣りのリールでさっとあげられるように移動糸目を研究し「移動糸目の紙飛行機」という特許を取得している。オンライン体操セットにはこのノウハウが使われていて野外でもよく揚がる構造にしている。

★またオンライン体操セットの扇はA4版に薄く畳んで持ち歩けるために避難誘導やSOSに使ってまた長時間振っても疲れないように湘南平の電波の中継塔からヘリコプターから見える状態を疑似体験して材料などを選択している。

★また山登りの際に油性ペンで寄せ書きできるサイン帳になり非常時にはS.O.Sに使えるというアウトドアグッズとしての用途も発明展の展示で山岳愛好者からアドバイスと期待を貰っている。

★また全国の水族館でお土産にして帰ってから自宅を水族館の水槽のように演出する使い方もある。水族館らしいお土産に発明展で県の水族館に出向した経験を持つ方から強烈なラブコールがあった。

★またこれをヒントに日本の水路に鯉が泳いでいる姿が多くの地方で観光資源になっているが今一つその土地でお土産として売れるものが無いと聞いたのでこの扇に水路を泳ぐ鯉を印刷してお土産にするなどの用途を開拓すれば数が出せると思う。

★理想としてはこの凧を使ってオンラインで活動するとともにお互いに毎年名前を記入し合って一年の交遊録として畳んで本立てに立てて毎年新しいものに更新する使い方もある。

★過去 の発想法で造りモーターショーに出して好評だった足ひれを付けてバイクに乗る姿勢で水上を散歩しながら海底を覗けるものが小学館のアウトドアのバイブルと言われたビーパルに載りコカコーラから記念品として引き合いが来たり日航の機内誌に紹介されたりした経験がある。親会社に気兼ねして製造途中で打ち切られたが、オーダー仕事でないこの凧も同じ手応えが感じられる。

★その際に小学館の方から交流誌のような雑誌を出して折り込みに凧を入れる方法があるとアドバイスして頂けた。セブン通販が今頭に閃いている。

★凧の登龍の字体はサントリーウヰスキーの「響」を書いた書家の方が ホーム頁を見て突然電話があつてのボランティアである。

★オンライン体操セットのうち指圧棒タントンについては下記の実現に必要な経過を踏んでいる。

★平塚市には「くすのき体操」というオリジナルの体操があつて各行事の都度指導に歩いておられたが最近では体操専門の業者の方が指導に歩いている。しかしうちへ帰つてもやりますかと聞くと全員が「いいえ」と答えた。そこへ今回のコロナで集まれなくなつたので本音のタントンを提供したい。

★コロナ以前老人会の一泊旅行で目にする旅館のお土産コーナーから床の間まで指圧器具が溢れていて、需要の多さを示している。床の間のもので自由に体験できたが納得の行くものが無かつた。

★NHK渋谷の東日本大震災復興支援展に幟凧の試作品を全部提供した。各避難所を慰間に歩くボランティアさんに託したもののは避難所の室内で退屈する子供達が投げ釣りの竿に付けて振つて遊べることを目的にしていたのでこの時はまだ凧だけ提供して大人の血栓発生予防の運動具ではなかつた。

★平塚市でも相模川河畔の体育館兼展示施設で平塚商工会議所の展示が行われ入賞した マイカードアテントも展示されその隣に産業能率短大の体力測定コーナーがあり特別講演で 教授がポカリスエットで体を叩いて避難所での血栓発生を予防する体操を指導しておられた。

★ポカリスエットの柔らかな容器の感触を探して現タントンの手触りに出会つた。DIY ショップをあらゆる材料を手でしごきながら歩き回つて現在の塩化ビニールの太いホースに辿り着いた。

★早速この感触を活かし且つ 教授の使い方の説明も無しにポカリスエットと同じ効果が出せる形状を片つ端から試作して、やつと納得のいくものを作り、お世辞の無いユーザーに提供して使って貰つた。特に大型10台ほどでやつてある運送会社が手厳しく適確な反応が得られた。

★ 教授を訪ねてお見せしたところご自分のゼミで学生に講義する機会を頂いた。面接の時に自分の名前の特許1件くらい持つていけという方に関心が集まりタントンの実験は今一不満だつた。

★タントンを加工する会社が見つかり難いので、塩化ビニールの特性を生かした加工法を繰り返し手で考えて自分もモニターの方も納得がいく姿に仕上げた。机の上に虹が架かつたようで目の悪い方でも取りやすく転がり落ちない優れモノである。

★凧をつないので体操のみならずタントンで1時間と開けずに叩く摩る搔く。自在に気が向くままに使えるところが好評であり、知り合いの整体師の先生からも大変に感心して合格点を頂けた。

★特に摩る効果は手近かに置いて始終使ってみると何かリンパ液の流れを促進するようなイメージが湧く。

は毎夜ごみ焼却場の余熱利用のプールで脱力と優雅をテーマにクロールで1キロ。三途の川を満足して渡りたいものだと閻魔さんの持つバーコードリーダーを想像しながら泳いでいるが86歳なのに泳ぎが私よりも若いとよく言われるのは多分このリンパ液の流れのせいだと思う。

★タントンの総てが始まる塩ビホースとの出会いは頭でなく手で考えた結果である。ホースは今は平塚ではホームセンターユニディで注文して取り寄せて貰う状態であるが當時は置いてありません。手で探して触り歩いたところ偶然に出会えたのは神仏のお引き合わせです。

★加工する工具も職人さんが使う凝った道具です。これで加工するためにテーブルの上に自由に置いて加工できる治具を考えましたこれがあれば工場でなく普通のご家庭の内職で加工できる代物です。

★特にお店で販売する荷姿で曲がっているこの癖を殆どそのまま使うのがミソです。極端に曲がった部分は塩化ビニールが100度で軟化するのを利用して沸かしたお湯の中に落として手早く形を修正し常温に戻せば材料のホースが無駄なく利用出来ます。

★図柄は虹をイメージしてこれに文面を入れてスポンサー名も一番いいところに入れられます。

★ポカリスエットがご縁の始まりですからスポンサーには大塚製薬の線もいいですね。

提案の詳細 ※様式自由

★指圧棒タントンは特許第5950347号を取得している。工法についても特許が出願できるように文面を準備し

た。GO がかかれば工法特許として出願しながら特許出願の内容が加工方法のマニュアルになるという全く新しい特許公報の活用が出来て一見すれば作業を理解出来るようになっている。職人芸の部分も特許を活用することでオンライン指導が出来るのである。

★平塚のレンゲ畑で「マスク de 凧揚げ

を地元公民館主催で計画しているがここでもこのセットを車椅子の方に体験して頂く予定である。以上

※ 各記入欄は適宜拡幅して構いません。

※ 様式自由となっている項目は、別ファイル(ワード又は PDF 形式)で提出していただいても構いません。

※ その他、任意の参考資料も提出いただけます。

※ 応募いただいた時点で、上記内容(氏名、メールアドレス及び電話番号を除く応募用紙に記載されたすべての内容)の取扱いを県に一任するものとし、県が上記内容を第三者へ情報提供することに同意したものとします。